

青森県民生協ニュース! 組合員様へご報告

No.16



第2回

はじめてのおかいもの チャレンジ!

開催しました

12月6日(土)、おいらせ店にて「はじめてのおかいものチャレンジ」を開催しました。11月のコスモス館に引き続き、2回目の実施となります。今回は10人のお子様にチャレンジしていただきました。

この「はじめてのおかいものチャレンジ」は組合員限定の親子参加型企画です。はじめてお買物するお子様を青森県民生協職員が安全に一人でお買い物が出来るようにサポートし、パパ・ママは頑張るお子様の様子を遠くから見守るというものです。

あらかじめ保護者の方には「お買い物リスト」を作成していただき、さらに「コープ商品1品を探すお買い物ミッション」をプラス！これはミッションクリアでその商品をプレゼントするチャレンジ企画です。ちなみに、お子様にはコーチがデザインされたコープ共済エコバッグをプレゼントし、お買い物に使用してもらいました。

当日は皆さん元気いっぱい、楽しそうにお買い物をしていました。お買い物チャレンジは全員成功！
生協でのはじめてのお買い物が、素敵な思い出になってくれたらとっても嬉しいですね ♡



あいさつをする 根城理事長とコーサケ



あつかいの商品は どこかな？



スキャンもひとりで
できます！すごい！

青森県民生協「はじめてのおかいものチャレンジ」



一人での買い物に初挑戦する子ども

一人での買い物に初挑戦する子ども
同生協が今年から始めた試みで、青森市での開催に続いて県内2回目。保護者が事前に作成した「お買い物リスト」に加え「コープ商品を1品探す」というミッションが課された子どもたちは、大きな買い物かごを手にしながら店内を巡っており、そのまま商品を探し、レジでの支払いまでを行った。レジの後方から遠目に様子を見守っていた保護者の中には、目を細ませる姿もあった。

同町の一川日保育園の内山綺ちゃん(5)は、「ニンジンを見つけるのが難しかったけれど、全部買えてうれしい」と満足げ。母親の和さんは、「商品を探す姿にこちらが緊張した。ミッションを達成した子どもの顔を見て成長を感じ、胸がいっぱいになつた」と語った。

買い物を終え、ミッションで選んだ商品をプレゼントされた子どもたちは、達成感と満ちた笑顔を見せていく。

おじらせ
青森県民生協
(根城伸悦理事長)
は6日、同生協おいらせ店で組合員限定の親子参加型企画「はじめての

「おかいものチャレンジ」を開催し、4歳の子ども10人が一人での買い物に初挑戦した。
(通信員 池添孝史)

4～7歳10人、店内巡り探す

「おかいものチャレンジ」を開催し、4歳の子ども10人が一人での買い物に初挑戦した。
(通信員 池添孝史)

子どもたちに買い物を体験させることで金銭感覚を育み、「一人ができる」という自信を得てもらう目的。保護者の見守りを通じて、家庭内の絆を深める機会づくりも狙っている。

同生協が今年から始めた試みで、青森市での開催に続いて県内2回目。保護者が事前に作成した「お買い物リスト」に加え「コープ商品を1品探す」というミッションが課された子どもたちは、大きな買い物かごを手にしながら店内を巡っており、そのまま商品を探し、レジでの支払いまでを行った。レジの後方から遠目に様子を見守っていた保護者の中には、目を細ませる姿もあった。

同町の一川日保育園の内山綺ちゃん(5)は、「ニンジンを見つけるのが難しかったけれど、全部買えてうれしい」と満足げ。母親の和さんは、「商品を探す姿にこちらが緊張した。ミッションを達成した子どもの顔を見て成長を感じ、胸がいっぱいになつた」と語った。

買い物を終え、ミッションで選んだ商品をプレゼントされた子どもたちは、達成感と満ちた笑顔を見せていく。

「一人で商品買えたよ」

デーリー東北12月9日号朝刊に掲載されました。😺